

令和4年度 高島市当初予算の概要

～ 住みたい、住み続けたい
「高島」の実現へ～



高 島 市

1. 各会計別当初予算の規模

(単位：千円・%)

会計区分	当初予算額	前年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	29,450,000	29,268,700	181,300	0.6
特別会計	12,122,800	12,182,700	△ 59,900	△ 0.5
国民健康保険	5,565,300	5,627,800	△ 62,500	△ 1.1
後期高齢者医療事業	711,300	675,000	36,300	5.4
介護保険事業	5,746,200	5,783,700	△ 37,500	△ 0.6
訪問看護ステーション事業	100,000	96,200	3,800	4.0
事業会計	13,429,179	13,096,257	332,922	2.5
水道事業	1,800,694	1,637,133	163,561	10.0
下水道事業	4,671,799	4,582,437	89,362	2.0
病院事業	6,377,063	6,322,485	54,578	0.9
介護老人保健施設事業	579,623	554,202	25,421	4.6
予 算 総 計	55,001,979	54,547,657	454,322	0.8

(単位：億円)

一般会計 当初予算の推移	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	281.6	295.4	279.5	278.8	292.7	294.5

(※平成29年度、令和3年度は、骨格予算と政策予算の合計額)

2. 令和 4 年度一般会計当初予算の概要

令和4年度の一般会計当初予算は、総額294億5,000万円、前年度と比較して1億8,130万円(0.6%)の増となります。令和4年度は、第2次高島市総合計画 後期基本計画のスタートとなる年度であり、元気な高島を創造するための各種施策に取組み、『住みたい、住み続けたいまち』の実現を目指すための積極的な予算としています。

本市の重点施策の1つである「子育て」に関しては、これまでの中学生までの医療費や保育料等の完全無償化を継続して行うことに加え、前年度からスタートした小中学生の学校給食費の完全無償化、家庭で育児を行う保護者に対する「在宅育児支援事業給付金」の支給を行うことにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えます。

また、北陸新幹線敦賀駅の開業や国道161号バイパスの整備、新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の観光を取り巻く環境が大きく変化する中、本市の観光振興の総合的な指針となる「観光ビジョン」を策定し観光の振興を図ります。

投資的経費では、合併特例債の発行期限である令和6年度を見据え、福祉施設や観光施設、教育施設などの長寿命化工事、老朽化した橋梁や道路の維持改修工事や消雪施設の整備など、インフラ整備に重点を置いた予算としています。

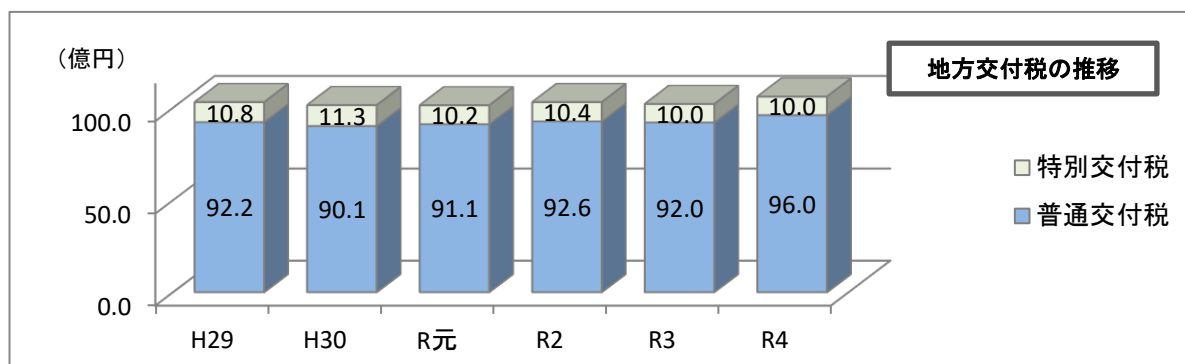
歳入面では、市税の増加が見込まれるものの、なお不足する一般財源については財政調整基金から約9億2千万円を繰り入れます。貴重な自主財源である「ふるさと納税」は6億円の収入を見込んでおり、依存財源である市債については、交付税算入のある有利な市債を活用し、各種建設事業の推進を図ります。

【歳入】（主なもの）

●市税 56億291万円 【対前年度比 1億3,746万円、2.5%増】

●地方交付税 106億円 【対前年度比 4億円、3.9%増】

▶普通交付税 96億円、特別交付税 10億円



（※平成29～令和2年度は決算額、令和3～4年度は当初予算額）

●国庫支出金 31億7,345万円 【対前年度比 ▲7,320万円、2.3%減】

●県支出金 22億5,435万円 【対前年度比 ▲3億48万円、11.8%減】

●財産収入 4,567万円 【対前年度比 ▲514万円、10.1%減】

●寄附金 6億円 【前年度と同額】

●繰入金 18億4,501万円 【対前年度比 711万円、0.4%増】

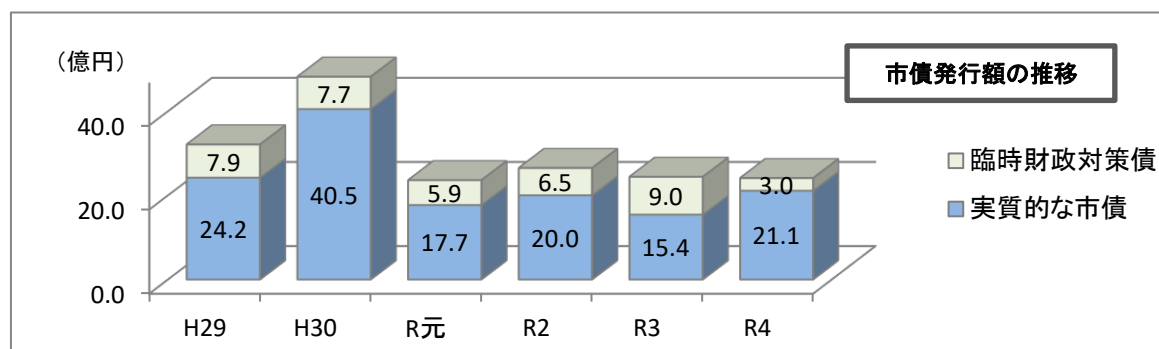
▶上記のうち、ふるさと納税は 6億円【前年度と同額】

▶財政調整基金繰入額は 9億1,512万円【対前年度比 ▲4,278万円、4.5%減】

●市債 24億600万円 【対前年度比 ▲3,570万円、1.5%減】

▶上記のうち、合併特例債は 14億7,210万円

▶福祉・学校等公共施設の改修、道路改良事業、消雪施設整備などに充当



（※平成29～令和2年度は決算額、令和3～4年度は当初予算額）

【歳出】（主なもの）

« 目的別 »

●議会費 1億6,382万円 【対前年度比 261万円、1.6%増】

▶議会運営事業

●総務費 39億6,329万円 【対前年度比 ▲1億1,451万円、2.8%減】

▶第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略事業（地方創生推進交付金事業）

▶びわ湖高島えんむすび事業

▶再生可能エネルギー導入事業

▶コロナ対策支援事業

▶公共交通対策事業

●民生費 93億2,605万円 【対前年度比 5億212万円、5.7%増】

▶重層的支援体制整備事業

▶福祉医療事業（子ども医療費助成等）

▶障がい福祉サービス事業

▶老人福祉施設改修事業

▶特定教育施設・保育施設入所事業

▶公立保育園等施設維持補修事業

▶在宅育児支援事業

▶生活保護事業

●衛生費 29億6,914万円 【対前年度比 2億5,852万円、9.5%増】

▶病院事業会計負担金

▶新型コロナウイルスワクチン接種事業

▶予防接種事業

▶水道事業会計負担金

▶一般廃棄物収集事業

▶環境センター管理運営事業

●農林水産業費 14億5,136万円 【対前年度比 ▲3億8,959万円、21.2%減】

▶たかしま野菜生産拡大事業

▶農村まると保全向上対策事業

▶中山間地域振興事業

▶鳥獣害防止・駆除事業

▶森林環境整備事業

▶林道施設長寿命化事業

●商工費 4億5,230万円 【対前年度比 760万円、1.7%増】

▶商工会・観光協会運営助成事業

▶企業活動支援事業

▶観光振興施設改修事業

▶観光物産プラザ事業

●土木費 30億5,499万円 【対前年度比 ▲3,220万円、1.0%減】

▶雪寒対策事業

▶建設機械整備事業

▶身近な道路整備事業

▶消雪設備整備事業

▶急傾斜地崩壊対策事業

▶公営住宅施設再整備事業

●消防費 11億1,954万円 【対前年度比 ▲6,351万円、5.4%減】

▶消防庁舎改修事業

▶消防団運営事業

▶防災行政無線整備事業

▶災害対策一般事業

●教育費 27億5,839万円 【対前年度比 ▲1,611万円、0.6%減】

▶外国語教育推進事業

▶ICT教育機器整備事業

▶通学バス等運行管理事業

▶大溝陣屋総門改修事業

▶社会教育・社会体育施設維持補修事業

▶学校給食センター施設維持補修事業

« 性 質 別 »

●人件費 54億8,357万円 【対前年度比 3,656万円、0.7%増】

▶特別職・一般職員（会計年度任用職員含む）報酬、給料、職員手当等

●扶助費 47億1,214万円 【対前年度比 ▲2億6,601万円、5.3%減】

▶福祉医療事業
▶在宅介護用品助成事業
▶在宅育児支援事業
▶妊婦健診事業
▶障がい福祉サービス給付費等
▶特定教育施設・保育施設入所事業
▶生活保護事業
▶要保護及び準要保護生徒就学援助事業

●公債費 34億6,889万円 【対前年度比 3,177万円、0.9%増】

▶地方債元金・利子等償還金

●物件費 47億8,136万円 【対前年度比 2億2,114万円、4.8%増】

▶予防接種事業
▶一般廃棄物収集事業
▶雪寒対策事業
▶新型コロナウイルスワクチン接種事業
▶環境センター管理運営事業
▶I C T教育機器整備事業

●維持補修費 2億1,073万円 【対前年度比 ▲1,658万円、7.3%減】

▶公共施設維持補修
▶道路維持補修

●補助費等 54億419万円 【対前年度比 1億114万円、1.9%増】

▶びわ湖高島えんむすび事業（ふるさと納税返礼品）
▶みんなで創るまちづくり交付金
▶放課後児童健全育成事業
▶企業活動支援事業
▶コロナ対策支援事業
▶鳥獣害防止・駆除事業
▶水道・下水道、病院等事業会計負担金

●普通建設事業 31億5,690万円 【対前年度比 8,990万円、2.9%増】

▶再生可能エネルギー導入事業
▶道路改良事業
▶急傾斜地崩壊対策事業
▶社会教育・社会体育施設維持補修事業
▶公立保育園等施設維持補修事業
▶消雪設備整備事業
▶消防庁舎改修事業
▶学校給食センター施設維持補修事業

●積立金 6億4,552万円 【対前年度比 ▲690万円、1.1%減】

▶水と緑のふるさとづくり基金積立金
▶森林環境整備基金積立金
▶指定管理施設管理基金積立金

●繰出金 15億2,070万円 【対前年度比 ▲2,171万円、1.4%減】

▶国民健康保険特別会計繰出金
▶後期高齢者医療特別会計繰出金
▶介護保険事業特別会計繰出金
▶訪問看護ステーション事業特別会計繰出金

3. 住みたい、住み続けたい「高島」の実現へ

『 6 + 1 の 新 未来政策 』

① 新型コロナウイルス感染症対策

■ 新型コロナウイルス感染症対策	162,668千円
新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない中で、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種や5歳から11歳までの小児向けの接種を行います。また感染拡大防止策と地域経済活性化の両立を図るため、コロナ禍により深刻な影響を受けている市内宿泊事業者を支援するため「団体客誘致支援助成金」を拡充し支給します。 【主な事業内容】 ○新型コロナウイルスワクチン接種事業 112,668千円 ・ワクチン追加接種（3回目） ・5歳から11歳までの小児向けの接種 ○【拡】団体客誘致支援助成金 50,000千円 ・宿泊費助成 1人1泊につき原則1,000円（前年度500円から増額） ・バス利用助成 バス1台につき50,000円（前年度と同額） （担当課：健康福祉部 コロナワクチン対策室） （担当課：商工観光部 観光振興課）	

【新】 高島リビング・シフト構想関連事業	29,695千円
コロナ禍を契機に加速した「働き方」「暮らし方」「学び方」の変化を捉えて、都市部の生活者や企業に対し、本市の強みである豊かな自然環境や景観等を活かした新たなライフスタイルやワークスタイルの提案を行い、地域活性化や関係人口の増加を目指します。 【主な事業内容】 ○高島リビング・シフト運営等事業 9,110千円 ○高島とつながる関係人口創出・拡大推進事業 3,003千円 ○「たかしま子育てリビングシフト」プロモーション事業 1,489千円 ○「たかしまワークシフト」基盤構築支援事業 5,346千円 ○【拡】移住促進滞在型体験事業 7,397千円 ○【拡】身近な森林保全活用事業 3,350千円 （担当課：政策部 企画広報課） （担当課：政策部 総合戦略課） （担当課：市民生活部 市民協働課） （担当課：農林水産部 森林水産課）	

② かもす < 産業・観光振興 >

■ 高島の魅力を国内・海外に発信	38,940千円								
本市の特産品の海外販路の可能性を探るとともに、販路拡大に伴う雇用創出に繋げるために現地で広告活動を行いながら継続的な催事販売や商談会等を行います。 また、北陸新幹線の敦賀延伸や国道161号バイパスの整備、新型コロナウイルス感染症の影響により本市の観光を取り巻く環境が大きく変化する中、本市の観光振興の指針となる「観光ビジョン」の策定を行います。 【主な事業内容】 <table><tr><td>○特産品海外販売戦略事業</td><td>18,065千円</td></tr><tr><td>○インバウンド誘客促進事業</td><td>9,023千円</td></tr><tr><td>○今津駅前周辺地域まちづくり構想検討事業</td><td>2,486千円</td></tr><tr><td>○【新】観光ビジョン策定事業</td><td>9,366千円</td></tr></table> (担当課：商工観光部 商工振興課) (担当課：商工観光部 観光振興課)		○特産品海外販売戦略事業	18,065千円	○インバウンド誘客促進事業	9,023千円	○今津駅前周辺地域まちづくり構想検討事業	2,486千円	○【新】観光ビジョン策定事業	9,366千円
○特産品海外販売戦略事業	18,065千円								
○インバウンド誘客促進事業	9,023千円								
○今津駅前周辺地域まちづくり構想検討事業	2,486千円								
○【新】観光ビジョン策定事業	9,366千円								

■ 企業活動と人材確保の支援事業	77,580千円								
市内企業における設備投資の増強や雇用の増進に対して支援をすることで、地域産業の振興を図り、経営基盤の強化と競争力の維持向上を図ります。 また、若者の流出や働く世代が減少する中、新たな創業支援制度を設け、市内での新規創業を促進し雇用の増加を図ります。 【主な事業内容】 <table><tr><td>○企業活動支援事業</td><td>61,666千円</td></tr><tr><td colspan="2">雇用増進・設備投資奨励金、インターンシップ受入補助</td></tr><tr><td>○地域雇用活性化推進事業</td><td>12,300千円</td></tr><tr><td>○【拡】創業支援事業</td><td>3,614千円</td></tr></table> (担当課：商工観光部 商工振興課)		○企業活動支援事業	61,666千円	雇用増進・設備投資奨励金、インターンシップ受入補助		○地域雇用活性化推進事業	12,300千円	○【拡】創業支援事業	3,614千円
○企業活動支援事業	61,666千円								
雇用増進・設備投資奨励金、インターンシップ受入補助									
○地域雇用活性化推進事業	12,300千円								
○【拡】創業支援事業	3,614千円								

■ 地元農作物の活用による地域活性化	18,252千円				
農産物を活用した加工品の製造・販売を推進することにより、地域農業振興と地域の活性化を推進します。また、地域の特性を活かした特産品としての定着を図るとともに、野菜の周年栽培（供給）やブランド化のための園芸作物の生産振興を図ります。 【主な事業内容】 <table><tr><td>○オリーブ産地化促進事業</td><td>3,052千円</td></tr><tr><td>○たかしま野菜生産拡大事業</td><td>15,200千円</td></tr></table> (担当課：農林水産部 農業政策課)		○オリーブ産地化促進事業	3,052千円	○たかしま野菜生産拡大事業	15,200千円
○オリーブ産地化促進事業	3,052千円				
○たかしま野菜生産拡大事業	15,200千円				

③ あゆむ < 子育て・教育・女性 >

■ 在宅育児支援事業	101,039千円
1 歳児と 2 歳児を日中家庭で子育てする保護者等に対し、安心して在宅での育児が行え、充実した子育て期を過ごしていただくために支援金を支給します。 【主な事業内容】 ○対象者：保育園等の入園を希望せず、家庭で育児を行う保護者 ※平成 31 年 4 月 2 日～令和 3 年 4 月 1 日の間に生まれた児童 ○支援金：1 歳児・2 歳児 30,000円／月 (担当課：子ども未来部 子育て支援課)	

■ 学校給食費負担金の無償化	145,369千円 (市単独による実質負担額)
中学生までの医療費や保育料等の完全無償化に加え、前年度からの小中学生の学校給食費の完全無償化を継続することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実を図ります。 【主な事業内容】 ○学校給食費の取り扱い ・市内に在住し、高島市立小中学校に在籍する児童生徒は無償とします。 ・市内に在住し、高島市立小中学校以外の学校に在籍するなど、学校給食費の無償化の対象とならない児童生徒の保護者を対象に、小学生44,000円/年、中学生49,500円/年を上限として補助金を交付します。 (担当課：教育指導部 学校給食課)	

■ 保育の完全無償化による子ども・子育て支援	1,586,895千円										
国の幼児教育・保育の無償化に合わせて、国の無償化の対象にならない児童（0 歳児～2 歳児）の保育料も市の単独事業により完全無償化を実現するなど、子育て家庭への支援策を引き続き行います。 【主な事業内容】 <table> <tr> <td>○特定教育施設・保育施設入所事業</td><td>887,906千円</td></tr> <tr> <td>○私立保育園等運営事業補助</td><td>121,130千円</td></tr> <tr> <td>○私立幼稚園等運営事業補助</td><td>13,935千円</td></tr> <tr> <td>○公立保育園運営事業</td><td>561,871千円</td></tr> <tr> <td>○子育てのための施設等利用給付事業</td><td>2,053千円</td></tr> </table> (担当課：子ども未来部 子育て支援課)		○特定教育施設・保育施設入所事業	887,906千円	○私立保育園等運営事業補助	121,130千円	○私立幼稚園等運営事業補助	13,935千円	○公立保育園運営事業	561,871千円	○子育てのための施設等利用給付事業	2,053千円
○特定教育施設・保育施設入所事業	887,906千円										
○私立保育園等運営事業補助	121,130千円										
○私立幼稚園等運営事業補助	13,935千円										
○公立保育園運営事業	561,871千円										
○子育てのための施設等利用給付事業	2,053千円										

■ 保育人材確保対策事業

20,228千円

市内のこども園等においては保育士が確保できない状況であることから、適正な保育サービスの提供と充実を図るため、引き続き保育人材の確保と定着に取り組みます。

【主な事業内容】

- 保育士宿舍借上げ支援事業 2,070千円
- 保育士等奨学金返還支援事業 3,240千円
- 新規採用保育士等雇用促進緊急助成事業 500千円
- 保育補助者雇上強化事業 13,968千円
- 保育士等確保促進事業 450千円

(担当課：子ども未来部 子育て支援課)

■ 地域連携による幼保小中高大キャリア教育プロジェクト

3,837千円

市内の高校生に高島での働き方や暮らし方を紹介し、将来地域で活躍することをキャリアデザインとして示すことで、若者の愛郷心を醸成し、市内への定着をめざします。

また、大学生等のアイデアや知見を活かした「空き家リフォームデザインコンペ」を行い、さらなる空き家活用や移住促進につなげていきます。

【主な事業内容】

- 地域連携による高校生キャリアデザイン事業 3,046千円
- 大学生等によるたかしま創生事業 791千円

(担当課：市民生活部 市民協働課)

■ 福祉医療事業（こども医療費の無償化）

88,000千円

社会的、経済的に弱い立場である乳幼児、子ども、障がい者、母子・父子家庭の親子などが医療を受ける時に支払う医療保険の一部を助成します。なお、引き続き、市単独事業による子ども医療費助成として、中学校卒業までの子どもに対して助成を行います。

【主な事業内容】

- 子ども医療費助成 88,000千円

(担当課：市民生活部 保険年金課)

■ ICT教育機器整備事業

161,916千円

児童生徒1人1台分のタブレット型端末を配備し、国が提唱するGIGAスクール構想に即したICT環境となる中で、デジタル教材等を活用した授業改善を通して、個別最適な学びや協働的な学びのさらなる充実を図ります。

【主な事業内容】

- タブレット型端末の維持管理（通信費、賃借料等）
- 校務支援システム、学校内無線LAN機器等の賃借料
- ICT支援員を教育委員会事務局内に配置
- 校務用PCの更新および追加整備

（担当課：教育指導部 学校教育課・学事施設課）

④ つむぐ ＜医療・福祉・スポーツ振興＞

■ 介護人材確保対策事業

6,545千円

要介護者等が増加する中であって、介護職員等の人材確保が困難な状況であることから、適正な介護サービスの安定的な提供と充実を図るため、引き続き、市内介護サービス事業所等の人材確保と定着促進を支援します。

【主な事業内容】

- 福祉・介護人材確保緊急支援事業 504千円
- 子育て応援助成事業 2,160千円
- 家賃助成事業 2,400千円
- 奨学金返還助成事業 300千円
- 外国人介護職員就労助成事業 600千円
- 介護支援専門員研修費助成事業 431千円
- 【新】新規採用介護職員等雇用促進助成事業 150千円

（担当課：健康福祉部 長寿介護課）

■ スポーツの振興

211,287千円

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備を進めます。また、利用者が社会体育施設を快適に使用できるよう、計画的に施設の修繕や改修を行います。

【主な事業内容】

- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業 2,509千円
- 社会体育施設維持補修事業 208,778千円

（担当課：教育総務部 市民スポーツ課、国スポ・障スポ大会推進課）

⑤ せせらぐ < 防災・環境・文化振興 >

■ 新たな住民自治の仕組みづくり	35,366千円
人口減少や高齢化に伴う担い手不足などで集落自治機能が低下する中、住民が主体となって地域課題に取り組むために設立された住民自治協議会の活動を支援し、暮らしやすい地域の実現を目指します。 【主な事業内容】 ○【新】住民自治協議会交付金 32,353千円 (担当課：市民生活部 市民協働課)	
■ 災害に強い体制づくり	120,181千円
自主防災組織の育成・強化による地域防災力の向上や災害に備えた防災資機材の整備を行い災害に強いまちづくりを進めます。また、消防体制の充実を図り、質の高い消防・救急・救助活動を目指します。 【主な事業内容】 ○災害対策一般事業 14,215千円 ○防災資機材等整備事業 8,054千円 ○防災行政無線整備事業 46,887千円 ○消防施設整備事業 51,025千円 (担当課：政策部 防災課) (担当課：消防本部)	
■ 再生可能エネルギー導入事業	199,908千円
旧今津西小学校に再生可能エネルギー設備を導入することにより、地域活性化や再生エネルギー転換への理解促進につなげるとともに、廃校による空き校舎のさらなる有効活用を図ります。 【主な事業内容】 ○再生可能エネルギー設備導入事業 199,908千円 (担当課：総務部 財産管理課)	

■ 文化財の保存、継承、活用

82,487千円

重要文化的景観地域の重要な構成要素の保存修理やまちづくり協議会の活動を支援します。また、大溝陣屋総門を保存継承するため、これまでの調査を基に江戸時代の姿に復原します。

【主な事業内容】

- 文化的景観保護推進事業
- 大溝陣屋総門改修事業

(担当課：教育総務部 文化財課)

⑥ ささえる < 生活基盤整備 >

■ 公共交通対策事業

324,553千円

路線バス、コミュニティバスおよび乗合タクシーの運行を維持するため、運行事業者に対する補助と市内バス交通の利用促進および利用者負担を軽減する事業を行います。また、朽木地域と今津の一部地域における公共交通として市営バスを運行し、地域住民の移動手段の確保を図ります。

【主な事業内容】

- 公共交通対策事業 254,285千円
- 市営バス運行事業 70,268千円

(担当課：都市整備部 都市政策課)

■ 市道道路改良事業

180,829千円

市道の道路改良を行うことにより、利便性の向上と歩行者等の安全な通行を確保します。

【主な事業内容】

- 道路整備プログラム中間見直し 一式
- 弘川深清水線外 1 線（福岡工区）（積算業務 歩道橋 N=1橋）
- 大塚南市線 （道路改良 L=80m）
- 思い出の森線外 2 線（舗装改修 L=800m、A=7,100㎡）
- 梅原線 （道路擁壁点検調査・対策工法検討 L=370m）
- 身近な道路整備 （舗装改修等）
- 蛭口国道取付線 （道路改良 L=200m）

(担当課：都市整備部 土木課)

■ 消雪設備整備事業

346,724千円

冬期間の市道の安全な通行（通学路）を確保するため、消雪設備の整備を行います。

【主な事業内容】

- マキノ駅前2号線 (実施設計・試験井戸 一式)
- 堀川線 (ポンプ調査・井戸洗浄等 一式)
- 新庄東町北町2号線外 (道路改良・取水施設・散水管 L=925m)
- 蘭生地区 (道路改良・散水管 L=690m)
- 上下古賀線 (取水施設・散水管 L=930m)

(担当課：都市整備部 土木課)

⑦ こころざす < 市役所改革の継続 >

■ びわ湖高島えんむすび事業

315,723千円

ふるさと納税「びわ湖高島えんむすび」事業を広く都市部にPRするため、広告出稿やポータルサイトへの登録、各種PRイベントへの参加等により本市の取組みを宣伝し、寄附額の増加と併せて市内特産品の販売促進を図ります。

【主な事業内容】

- 寄附者に対する返礼品（市内特産品） 180,000千円
- PR広告宣伝費等 135,723千円

(担当課：政策部 総合戦略課)

■ 広報関係事業

35,323千円

市政情報を迅速かつ適切に発信するため、広報誌やホームページ、メール配信サービス、防災行政無線、SNS（フェイスブック、インスタグラム）など様々な広報媒体の特性を活かして情報提供を図ります。また、市の情報発信の中核をなすホームページの全面リニューアルを行い、情報発信の充実を図ります。

【主な事業内容】

- 【拡】ホームページリニューアル業務
- 市広報誌「広報たかしま」発行業務
年間12回発行（毎月1回）
- メール配信システム・LINE公式アカウントサポートシステム等による情報発信

(担当課：政策部 企画広報課)